

平成14年度西山賞について

- (1) 表彰月日 平成14年10月28日
 (2) 受賞件数 団体：金賞3件、銀賞8件、銅賞8件（合計19件）
 個人：銅賞3件
 (3) 受賞案件内容 以下のとおり

(団体)

等級	件名および概要	構 成 員	代表者
金賞	<p>鋼材の加工技術開発によるカスタマーロイヤルティの向上と拡販支援</p> <p>自動車業界を中心とした顧客ニーズに対応すべく、加工技術開発センターを設立し、必要技術の高度化と実用化を推進するとともに、関連部門と一体となった商品開発・提案活動を実施することで、カスタマーロイヤルティの向上に大きく寄与した。</p>	<p>技術研究所 加工技術開発センター 薄板セクター室 自動車鋼板営業部 水島製鉄所 商品技術部 千葉製鉄所 商品技術部 技術研究所 薄板研究部門 同 表面処理研究部門 同 鋼管・鋳物研究部門 同 ステンレス鋼研究部門 同 厚板・条鋼・接合研究部門 知多製造所 商品技術部 ステンレス・特殊鋼セクター室 鋼管セクター室 名古屋支社 九州支店</p>	<p>阿 部 英 夫 (技術研究所 加工技術開発センター長)</p> <p>平 瀬 幸 一 (薄板セクター室長)</p>
金賞	<p>エキゾーストマニホールド用ステンレスの加工性向上技術の開発と自動車排気材の拡販</p> <p>自動車排気用ステンレス分野において、加工性と耐熱性に優れた画期的なエキゾーストマニホールド素材をはじめとする新商品を開発するとともに、それを核とした拡販活動を販技一体となって展開し、排気系ステンレスの販売量の大幅増を達成した。</p>	<p>技術研究所 ステンレス鋼研究部門 千葉製鉄所 商品技術部 ステンレス・特殊鋼営業部 ステンレス・特殊鋼セクター室 大阪鋼板営業部 名古屋支社 千葉製鉄所 ステンレス部 同 第2冷間圧延部 同 熱間圧延部 同 製鋼部 知多製造所 商品技術部 技術研究所 表面処理研究部門 同 加工技術開発センター 同 鋼管・鋳物研究部門</p>	<p>古 君 修 (技術研究所 ステンレス鋼研究部門長)</p> <p>武 英 雄 (千葉製鉄所 商品技術部長)</p> <p>守 安 進 (ステンレス・特殊鋼営業部長)</p>
金賞	<p>情報システム事業の売上・収益拡大及び経営体質強化による連結経営への貢献</p> <p>当社情報システム関連の中核会社として、金融業界向けシステムやコールセンターシステムを中心とした外販事業の拡大と収益改善に注力するとともに、グループ内システム費用の削減と情報システム再構築を行い、東証上場を果たすと同時に当社連結業績の向上に大きく貢献した。</p>	<p>川鉄情報システム株式会社</p>	<p>富 島 正 (川鉄情報システム株式会社 代表取締役社長)</p>

銀賞	<p>効率的ステンレス製鋼技術の確立</p> <p>ステンレス鋼の製鋼プロセスにおいて、安価主原料の使用量増加を目的としたプロセス改善やスラグ・ダストリサイクルの効率化を実施するとともに、耐火物材質・築炉方法・使用方法の改善を実施し、効率的なステンレス製鋼技術を確立した。</p>	<p>千葉製鉄所 製鋼部 同 製鉄部 同 設備技術部 同 制御技術部 同 商品技術部 技術研究所 製鋼研究部門 同 耐火物・スラグ研究部門 原料部 川鉄鉱業株式会社 川崎炉材株式会社</p>	西川 廣 (千葉製鉄所 製鋼部長)
銀賞	<p>千葉3HOTにおける難圧延材量産製造技術の確立</p> <p>3HOTの優位性を活かした戦略品種である難圧延材(極薄材・薄物広幅材)の量産技術を確立することにより高位安定稼働を達成し収益改善に貢献した。</p>	<p>千葉製鉄所 熱間圧延部 同 設備技術部 同 制御技術部 同 商品技術部 技術研究所 加工・制御研究部門</p>	菱沼 至 (千葉製鉄所 熱間圧延部長)
銀賞	<p>水島4高炉早期戦力化による収益への貢献</p> <p>水島第4高炉改修において、狭いスペースでの大ブロックリング工法の確立による短期改修を実現するとともに、炉壁ガス流制御技術の開発・適用により、早期の高出銑比安定操業を達成し、収益向上へ多大な貢献を果たした。</p>	<p>水島製鉄所 製鉄部 同 設備技術部 同 制御技術部 同 製鋼部 同 環境・エネルギー部 同 企画部 同 工務部 技術研究所 製鉄研究部門 川鉄マシナリー株式会社 川鉄電設株式会社 川崎炉材株式会社 川鉄物流株式会社 川鉄シビル株式会社 川鉄エンジニアリング株式会社 川鉄情報システム株式会社 川鉄アドバンテック株式会社 川鉄鉱業株式会社</p>	沢田 寿郎 (水島製鉄所 製鉄部長)
銀賞	<p>電磁鋼板素材高純度化技術確立による収益改善</p> <p>電磁鋼板の製鋼プロセスにおいて、素材の高純度化技術を確立し、出鋼チャンスフリー化、製品一級歩止の向上等を実現することで収益改善に多大な貢献を果たした。</p>	<p>水島製鉄所 製鋼部 同 企画部 同 商品技術部 同 業務部 同 設備技術部 同 制御技術部 同 工務部 原料部</p>	岡 弘 (水島製鉄所 製鋼部長)

銀賞	<p>水島1CGL、千葉2CGLの高生産性、高品質製造技術の確立</p> <p>自動車メーカーのGA鋼板への素材シフトと品質要求の厳格化に対応すべく、水島・千葉それぞれのCGLラインにおいて種々の技術開発、操業改善を行うことで、生産性及び品質の大幅な向上を達成した。</p>	<p>水島製鉄所 冷間圧延部 千葉製鉄所 第2冷間圧延部 水島製鉄所 設備技術部 同 制御技術部 同 商品技術部 同 熱間圧延部 同 製鋼部 千葉製鉄所 商品技術部 同 設備技術部 同 制御技術部 同 熱間圧延部 同 製鋼部 同 工程部 技術研究所 表面処理研究部門 同 加工技術開発センター 薄板セクター室</p>	<p>廣畑和宏 (水島製鉄所 冷間圧延部長)</p> <p>笠井 聡 (千葉製鉄所 第2冷間圧延部長)</p>
銀賞	<p>「川鉄サーモセレクト方式」を核とする環境事業基盤の構築</p> <p>サーモセレクト方式を世界に先駆けて商品化するとともに、RDFなどの既存分野の拡充にも注力し、当社の環境事業基盤の構築に多大な貢献を果たした。</p>	<p>環境事業部 事業推進室 同 ガス化溶融技術部 ジャパン・リサイクル株式会社 環境事業部 東部営業部 同 西部営業部 同 環境技術部 株式会社日本リサイクルマネジメント</p>	<p>向後久 (環境事業部 副事業部長)</p>
銀賞	<p>リチウムイオン2次電池用負極材の開発と拡販による球晶事業基盤の確立</p> <p>人造黒鉛系負極材について、開発・製造・販売の一貫体制をとって事業を推進し、世界最高容量電池用素材の受注に成功し、販路を広げ球晶事業基盤を確立した。</p>	<p>化学事業部 新炭素材料事業推進班 技術研究所 化学研究部門 化学事業部 事業企画部 同 千葉工場 同 水島工場</p>	<p>油谷敏 (化学事業部 新炭素材料事業推進班長)</p> <p>鈴木利英 (技術研究所 化学研究部門)</p>
銀賞	<p>太陽電池用高純度シリコンインゴットの製造技術確立</p> <p>太陽電池の世界的な需要増大に迅速かつ的確にこたえるべく、シリコンインゴットの製造技術開発に取り組み、画期的な凝固装置の開発に成功するとともに、世界トップクラスの品質を達成した。</p>	<p>太陽電池原料事業推進部 経営企画部 技術研究所 研究企画業務部 原料部 水島製鉄所 設備技術部 同 業務部 同 総務部 川鉄マシナリー株式会社</p>	<p>日和佐章一 (太陽電池原料 事業推進部長)</p>
銅賞	<p>サソールプロジェクト向け高級ERWラインパイプ大量受注の達成</p> <p>モザンビークから南アフリカまでの全長865Kmに渡るパイプライン建設プロジェクトにおいて、当社独自商品である26インチ電縫管を武器に過去最大級となる10万トンの受注に成功した。</p>	<p>鋼管セクター室 鋼管営業部 営業総括部 知多製造所 商品技術部 同 製造部 水島製鉄所 商品技術部 同 製鋼部 同 熱間圧延部 同 工程部 ロンドン事務所</p>	<p>田上俊久 (鋼管セクター室長)</p>

銅賞	<p>自動車車体のスポット溶接部信頼性を飛躍的に高めた高強度冷延・G A 鋼板の開発</p> <p>自動車鋼板のハイテン化に伴うスポット溶接性重視の顧客ニーズにいち早く対応し、他社に先駆けて、加工性・めっき性・溶接性の全てに優れた冷延・G A 鋼板を製品化することで、拡販に大きく寄与した。</p>	<p>技術研究所 薄板研究部門 同 表面処理研究部門 水島製鉄所 商品技術部 同 冷間圧延部 千葉製鉄所 商品技術部 同 第2冷間圧延部 薄板セクター室 自動車鋼板営業部 名古屋支社</p>	<p>坂田 敬 (技術研究所 薄板研究部門長)</p>
銅賞	<p>高能率溶接用厚鋼板の開発による経営への貢献</p> <p>溶接効率・強度・靱性・厚肉化の全てにおいて顧客ニーズに応える高能率溶接用厚鋼板を開発し、拡販を達成した。</p>	<p>技術研究所 厚板・条鋼・接合研究部門 水島製鉄所 商品技術部 技術研究所 製鋼研究部門 水島製鉄所 厚板・鋳鍛部 同 製鋼部 同 工程部 厚板セクター室 厚板営業部 大阪厚板・建材・鋼管営業部 第1鋼材輸出部</p>	<p>天野 虔一 (技術研究所 厚板・条鋼・接合研究部門長)</p> <p>関田 貴司 (水島製鉄所 商品技術部長)</p>
銅賞	<p>スーパーホット拡販を軸とする高炭特殊鋼拡販による収益拡大</p> <p>特殊鋼市場において、表面性状、板厚精度、加工性に優れた「スーパーホット」を製品化し、販技一体の活動を展開することで新たなマーケットを開拓し、大幅な拡販を達成した。</p>	<p>千葉製鉄所 商品技術部 同 熱間圧延部 同 製鋼部 同 第2冷間圧延部 同 設備技術部 同 制御技術部 ステンレス・特殊鋼セクター室 ステンレス・特殊鋼営業部 名古屋支社 大阪鋼板営業部</p>	<p>武 英雄 (千葉製鉄所 商品技術部長)</p> <p>菱沼 至 (千葉製鉄所 熱間圧延部長)</p>
銅賞	<p>コークス炉延命技術の開発</p> <p>大型コークス炉で最も古い千葉製鉄所第5コークス炉において、各種技術開発により炉齢の大幅な延命を可能とし、収益改善に寄与した。</p>	<p>千葉製鉄所 製鉄部 同 設備技術部 技術研究所 耐火物・スラグ研究部門 同 製鉄研究部門</p>	<p>西村 博文 (千葉製鉄所 製鉄部長)</p>
銅賞	<p>水島2製鋼連続生産能力向上および対象鋼種の拡大</p> <p>第4連続鋳造機において、鋳型内の潤滑性改善や鋳片の割れ対策により世界最速の鋳込速度を達成した。また第6連続鋳造機においても稼働率向上及び品質改善を実現させ、収益改善に貢献した。</p>	<p>水島製鉄所 製鋼部 同 設備技術部 同 工程部 同 商品技術部 同 厚板・鋳鍛部 同 冷間圧延部 同 熱間圧延部 同 制御技術部</p>	<p>岡 弘 (水島製鉄所 製鋼部長)</p>

銅賞	<p>高機能センサー開発による製品品質および生産プロセス安定化への貢献</p> <p>非接触・非破壊測定技術を応用し、製鉄プロセスに最適な高機能センサーを安価に開発することに取り組み、メーカー品より優れたセンサーを開発することで、品質改善及び生産の安定化に寄与した。</p>	<p>水島製鉄所 制御技術部 技術研究所 加工・制御研究部門 千葉製鉄所 制御技術部 水島製鉄所 条鋼圧延部 同 電磁鋼板部 千葉製鉄所 熱間圧延部</p>	<p>石川好蔵 (水島製鉄所 制御技術部長)</p> <p>北浜正法 (技術研究所 加工・制御研究部門長)</p>
銅賞	<p>製造体質強化と財務体質改善による高収益の達成</p> <p>需要変動の激しい油井用継手、鋼管垂鉛めっき加工分野で、創意工夫をした設備導入と操業改善、多能化により労働生産性・品質直行率の大幅なアップ等による製造体質強化と、財務体質の改善で、グループ連結収益に大きく貢献した。</p>	川鉄チュービック株式会社	西博 (川鉄チュービック株式会社 代表取締役社長)

(個人)			
等級	件名	受賞者	所属
銅賞	製鉄所発電設備の安定操業の確立および発電能力向上への多大なる貢献	永野 一郎	千葉製鉄所 総務部安全衛生管理室
銅賞	水島製鉄所連続鋳造操業技術の確立における貢献	金子 至	水島製鉄所 製鋼部製鋼技術室
銅賞	水島製鉄所厚板工場圧延操業技術の確立における貢献	柿崎 録郎	水島製鉄所 厚板・鋳鍛部厚板・鋳鍛技術室